

2018年(平成30年)7月28日(土曜日)

三島再開発で 打ち首ポーズ 市長「不退転決意を」

三島市のJR三島駅南口東街区の再開発事業をめぐる、豊岡武士市長が反対派の前で「中止させるなら私を殺してからにして」と発言しながら座り込んで両手を合わせ、打ち首を待つようなポーズを取った問題で、豊岡市長は二十七日の記者会見で「不退転の決意を示したかった」と弁明した。

豊岡市長は「少し過激だったかもしれない」としながらも、「『真意が分かった』『応援する』『良かった』」

た」という声も寄せられている」とし「再開発事業は市民の幸せ、市の持続的発展に欠くことができない。全身全霊をなげうって取り組む覚悟だ」と強調した。

(佐久間博康)

全小中と8幼稚園 エアコンを設置へ

三島市が方針

三島市の豊岡武士市長は二十七日の記者会見で、市内の小中学校全二十一校の普通教室と、八幼稚園の部屋の計約三百三十力所に、

エアコンを設置する方針を示した。

市議会九月定例会に提出する一般会計補正予算案に、関連の設計費を計上。本年度から二〇二一年度に取り組む。総事業費は未定。エアコン設置について、

市内の小中学校では特別支援教室やパソコン教室では行われているが、普通教室は扇風機を使用している。

幼稚園は既に三力所では設置されている。豊岡市長は「子どもたちの健康状態に配慮し、スピード感をもって対応したい」と語った。

(佐久間博康)